

第2回

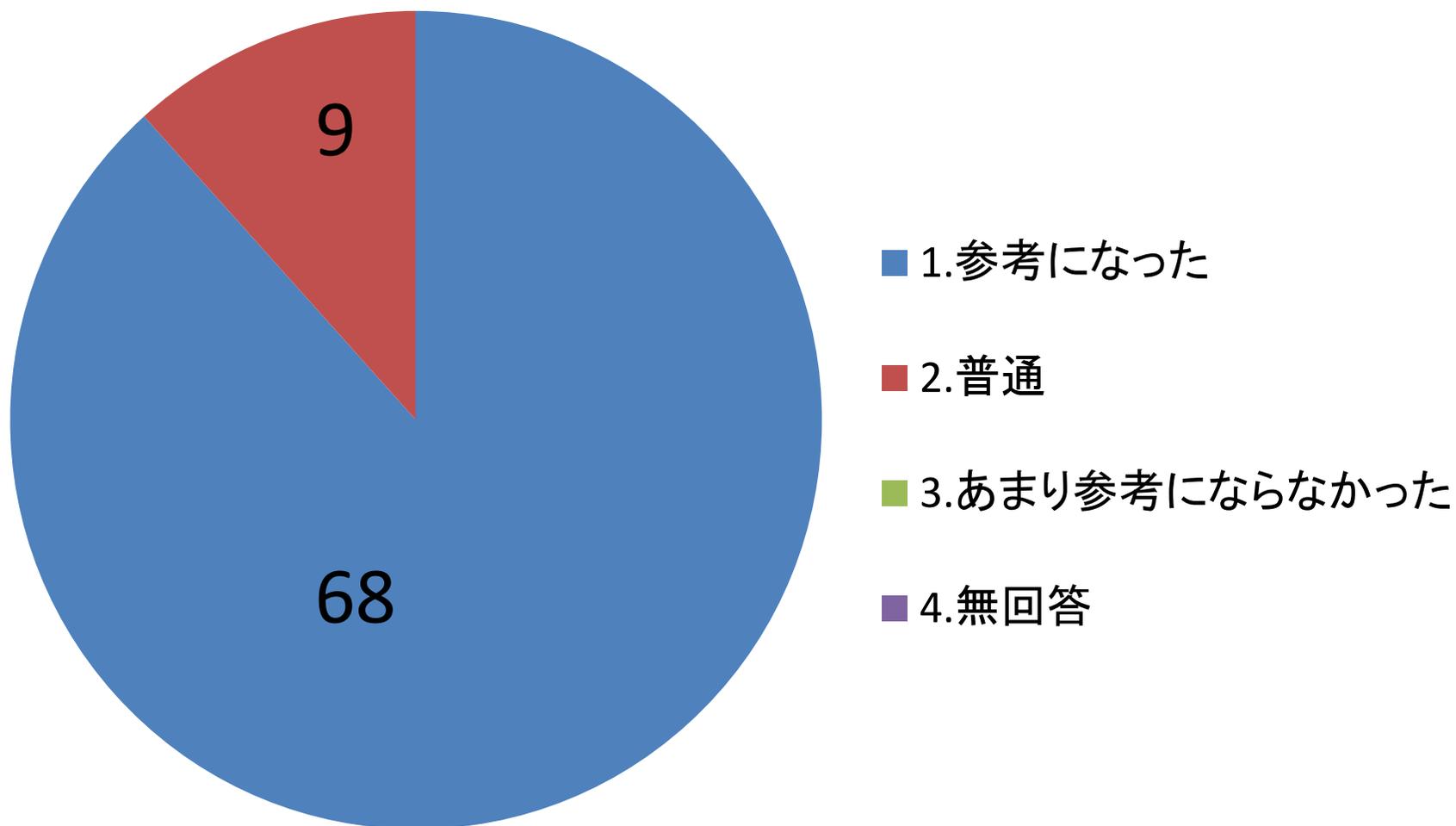
むつ・下北 私たちのまちづくりフォーラム

空家・空店舗のリノベーションから始める
安全安心なまちづくり

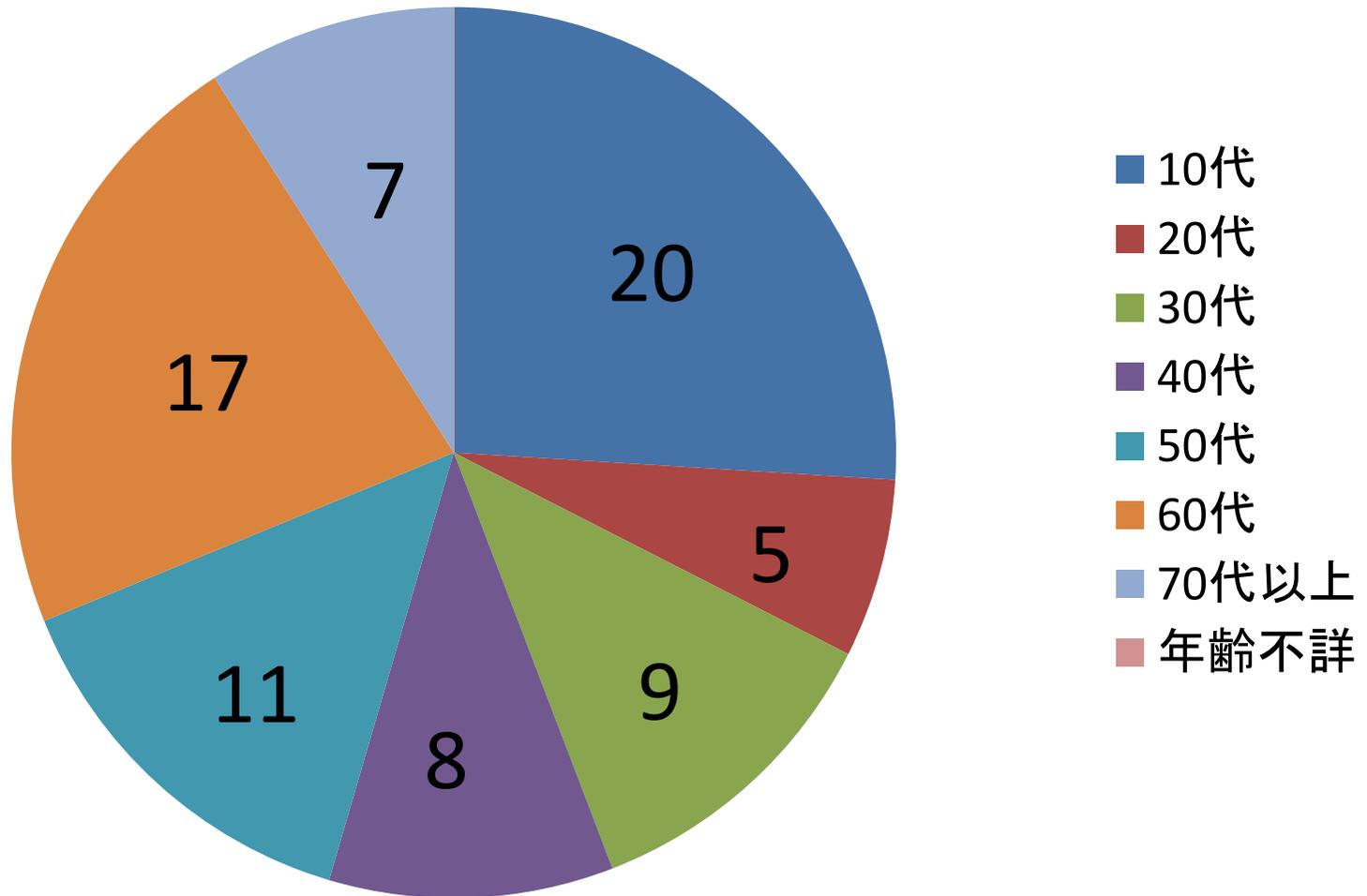
アンケート調査 結果報告

平成28年12月3日開催

Q1 基調講演はいかがでしたか？



Q7 年代をお聞かせください。



○基調講演への感想等

・とても興味深くおもしろかった。(10代・学生、会社員)

・手塚さんのお話がとても面白く、聞いていてとても楽しかったです。とても勉強になりました。(10代・学生)

・大変わかりやすかったです。(10代・学生)

・空き家や古いものを活用していて良いと思いました。わかりやすい説明でした。(10代・学生)

・空き家を利用して新たな建物を建てていて良い取り組みだと思いました。(10代・学生)

・話がおもしろく内容が頭に入りやすかった。好きなものだけでなく、全ていただくなどのためになることを知ることができたので良かった。(10代・学生)

・空き屋の利用について、今まで別の市町村で行った前例を見て参考になったと思う。(10代・学生)

・誰でも立ち寄る空間が大事だと言うことに共感しました。(10代・学生)

・空き屋について様々のことがわかり、現状もしっかりと理解できた。(10代・無職)

・手塚さんのお話はとても楽しかったです。幼稚園のデザインなど素晴らしいと思いました。(10代・学生)

・今のむつ市の空き屋問題について詳しく知る事ができた。(10代・学生)

・手塚さんの建物の利用の仕方がとてもおもしろかった。(10代・学生)

・PPPが見つらなかったのもっとわかりやすくしてほしい。(10代・無職)

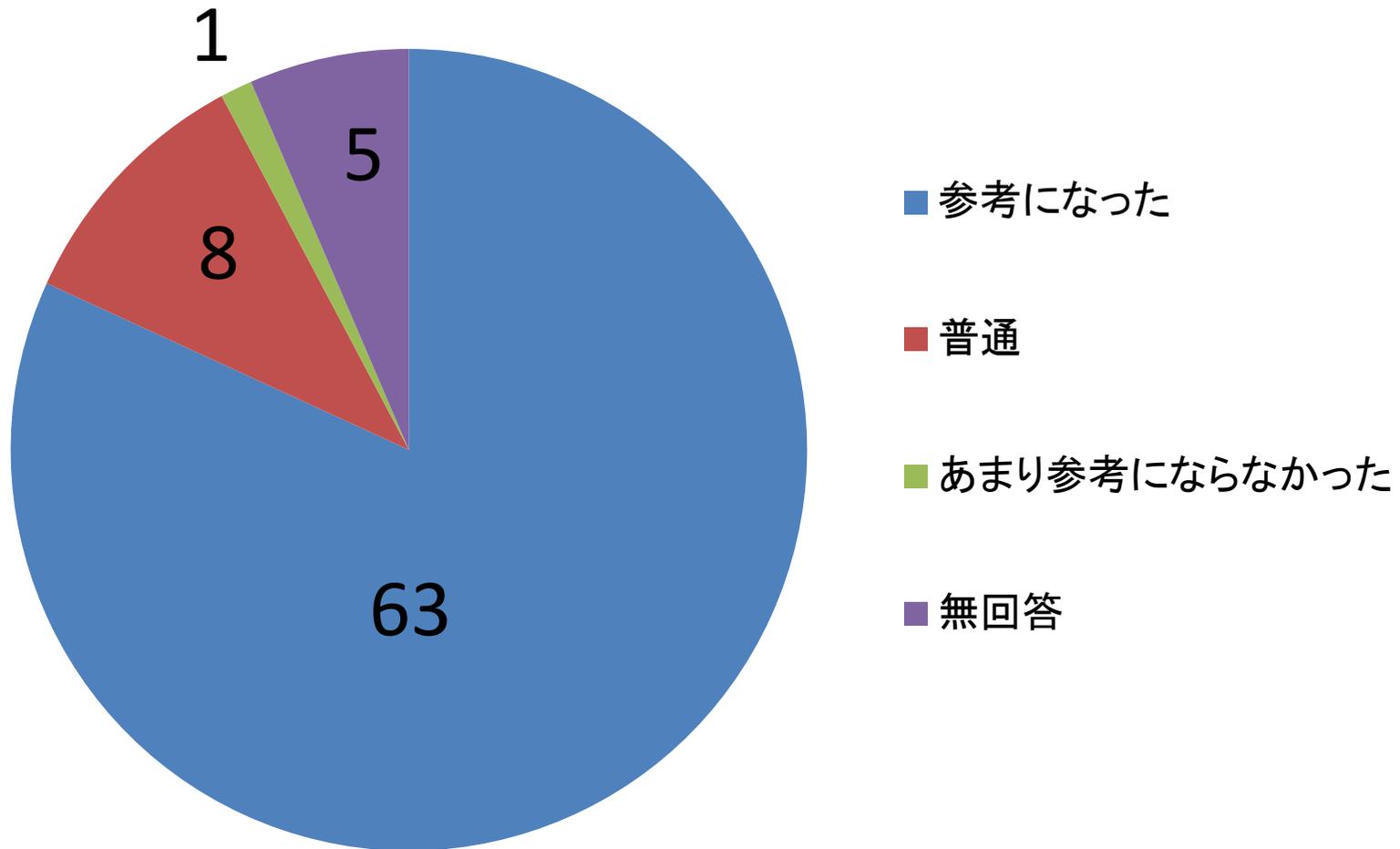
・手塚さんのお話に興味を持ちました。あのような取り組みをむつ市でもやってほしいです。(10代・学生)

・とても楽しそうだったので、そのような取り組みをむつ市にも取り入れてほしいなと思った。(10代・学生)

・建築が好きで手塚さんの話を聴きに来ました。とても興味深く勉強になりました。(20代・公務員)

<p>まちの人をどう巻き込んでいくのかとても参考になりました。みんなが楽しくなるような雰囲気づくりが大切だと感じました。(30代・団体職員)</p>
<p>・空き屋を活用し、費用を最小限に抑えてのリノベーションで地域おこし(コミュニティー)が行われている実際の体験話(映像)を聞いて非常に参考になった。(40代・会社員)</p>
<p>・むつ市には手塚先生のような発想が必要と感じました。(40代・事業者)</p>
<p>・お金を最小限に使い、古いもの、新しいものを活かす。これからは人もものもどう活かすかだと思う。(50代・団体職員)</p>
<p>・時間が足りなかった。もっと聞きたい。(50代・技術専門校生)</p>
<p>・手塚さんが良かった。(60代・会社員)</p>
<p>・参加者に語りかけるお話で良かった。皆さん理解できていたと思います。(60代・職業無記入)</p>
<p>・発想の豊かさに感銘を受けました。当市にも是非一度、設計をお願いできる物件が欲しいですね。(60代・嘱託職員)</p>
<p>・内容の説明不足。(60代・無職)</p>
<p>・既成観念やこれまでの価値からの脱却という考え方はとても大事だと感じた。なかなか出来ないことではありますが・・・(60代・無職)</p>
<p>・真似できる！道の駅の建設に参考にしたい。(60代・団体職員)</p>
<p>・自分の町に参考になることが多かった。(60代・商店街)</p>
<p>・魚々座への取り組み方、コンセプトは凄く興味深かったです。自分たちが使いたくなる博物館って素敵です。(60代・主婦)</p>
<p>・学生を大切にすることが良かった。手塚先生ありがとうございました。(70代以上・無職)</p>
<p>・よくわかりません。(70代以上・無職)</p>
<p>・全国的に空き屋問題があり、お金を掛けない方法はよくわかりましたが、維持していく為の経費や、町内外からの反応も聞きたかったと思います。(70代以上・事業者)</p>
<p>・むつ市役所の方の発表について、それらの情報はどこで得られるのか？長年の計画策定を待つべきなのか？(70代以上・無職)</p>

Q2 パネルディスカッションはいかがでしたか？



○パネルディスカッションの感想等

・様々な地域のことを知れた。様々な変化をしている理由がわかった。(10代・学生)

・むつ市の現状、取り組みについて知れた。(10代・学生)

・空き家・空店舗の問題解決が難しいということがわかりました。(10代・学生)

・おもしろい取り組みが紹介されて興味深かったです。(10代・学生)

・空き家、空き地の深刻な問題について様々な意見が聞けて良かったです。(10代・学生)

・空き家を有効活用することがこれからの地域活性に繋がるのだとわかった。(10代・学生)

・実際に空家を利用してカフェ等を開いている人の話を聞き、行動することが大事だと思った。1人でなく大人数の同じ考えを持った人が行動を起こすことも良いと思う。(10代・学生)

・とても興味深かった。県外など外からきた意見、考え方が大切だと思った。(10代・学生)

・様々な分野の人たちの話を聞くことができ、とてもおもしろかった。(10代・学生)

・長岡さんの話は大畑にいるのに気づかない、知らなかったこともあって、ポスター等のアピールをもっとすれば良いと思いました。データでのアピールがこれからは重要だと思います。(10代・学生)

・パネリストの方々の活動内容が面白かった。たらこさんの活動が特に面白くて参考になった。(10代・学生)

・空家の利用はカフェばかりだと思った。(10代・学生)

・とても興味深い話ばかりでした。(10代・学生)

・空家に関して興味があまりないのですが、むつも空家が多いと聞いたのでなんとかしないとと思いました。(10代・無職)

・様々な職業の人が空家対策について真剣に話していて参考になりました。(10代・学生)

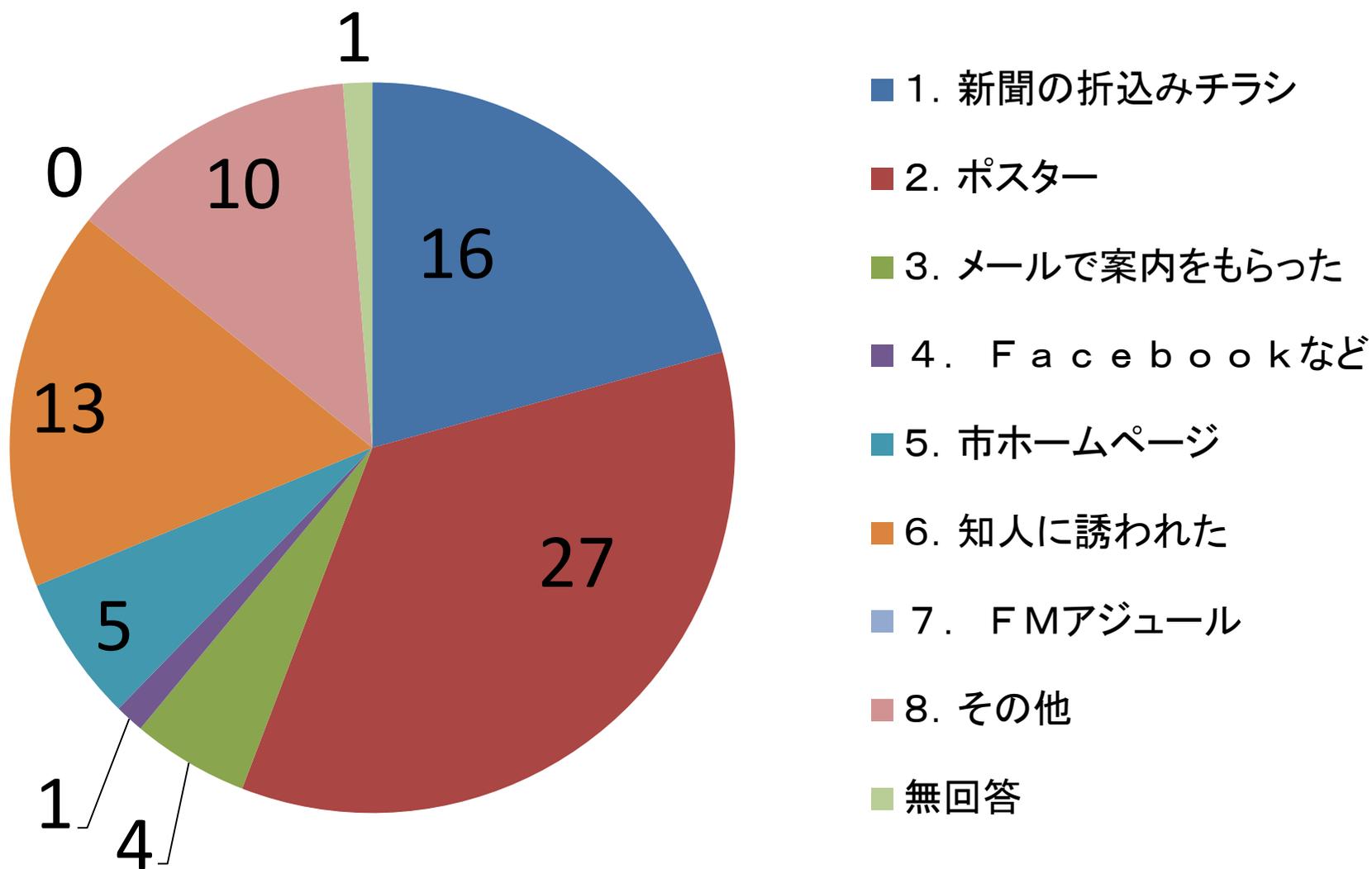
・空家問題を解決するため各々の取り組みに力を入れていて凄いと思いました。(10代・学生)

・車の話やリゾートの条件の話等参考になりました。(20代・公務員)

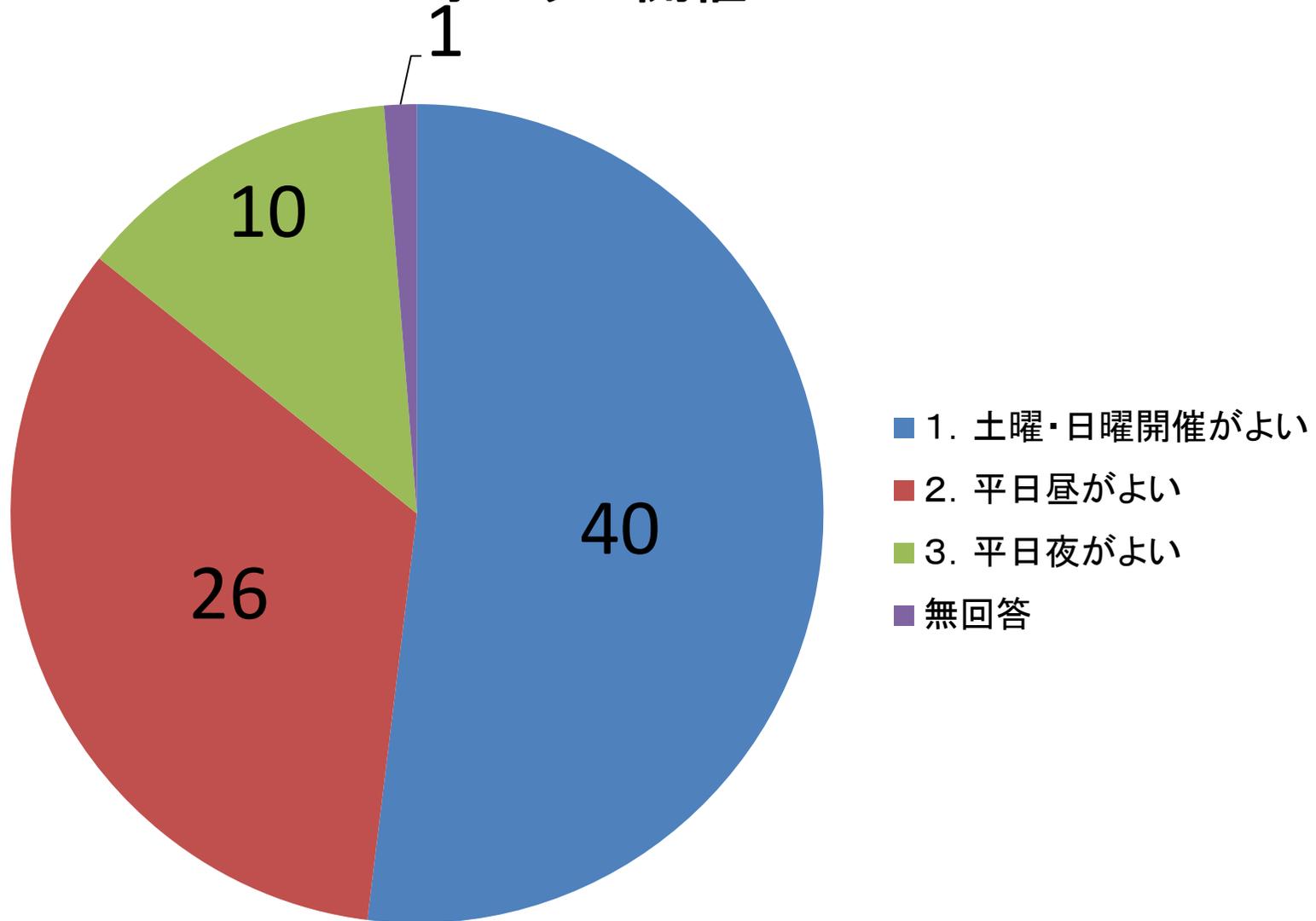
・空家から波及し「まち」全体の話になり参考になった。(30代・公務員)

・「若者、他所者、馬鹿者」が必要なのだと感じました。長岡さんやたらこさんのような地元で取り組んでいる人を活かしていくことが大切だと感じます。(30代・団体職員)
・手塚先生や国交省の方のお話(専門的な話)をもっと聞きたかったです。(30代・会社員)
・実際に活動している方々の実体験からの話は勉強になった。(40代・会社員)
・各パネリストにマイクを配備して、もっと自由に活発に話をさせた方が良いと感じました。(40代・事業者)
・この町に住んで良かったと思えるまちづくりの本気度を感じた。(50代・団体職員)
・手塚さんの話がわかりやすく今後が見えた。人を呼び寄せることことから考えないとならない。(50代・技術専門校生)
・鱒ヶ沢のように、夏季に合宿や社会体験で大学生を集めてみてはどうか。(50代・公務員)
・空家対策やっぱり行き着くところは金の問題。(60代・団体職員)
・パネリスト3人がそれぞれ思い入れのある発表と訴えが皆に活気を与えてくれた。
・主テーマもっと沿ったものであったら良かったと思う。(60代・会社員)
・データベースをしっかりとつくり、行政と市民の連携が図れる状況をしかけとしてつくっていけるようになってきていると感じた。(60代・嘱託職員)
・長岡さん、古川さんの活動を知る事が出来、何かしらの参加方法えを考えたいと思います。(60代・主婦)
・長岡住職の提案に賛成。古川たらこさんの発想に関心。(70代以上・事業者)
・長岡さん古川さんのような「まちづくり」に積極的な方がいることは大変頼もしい。中学生・高校生にも関わらせていったら良いですね。(70代以上・事業者)
・大変面白かった！発想の面白さ、未来像の描き方、大いに参考になった。パネリストの皆様、ごくろうさまでした。(70代以上・無職)

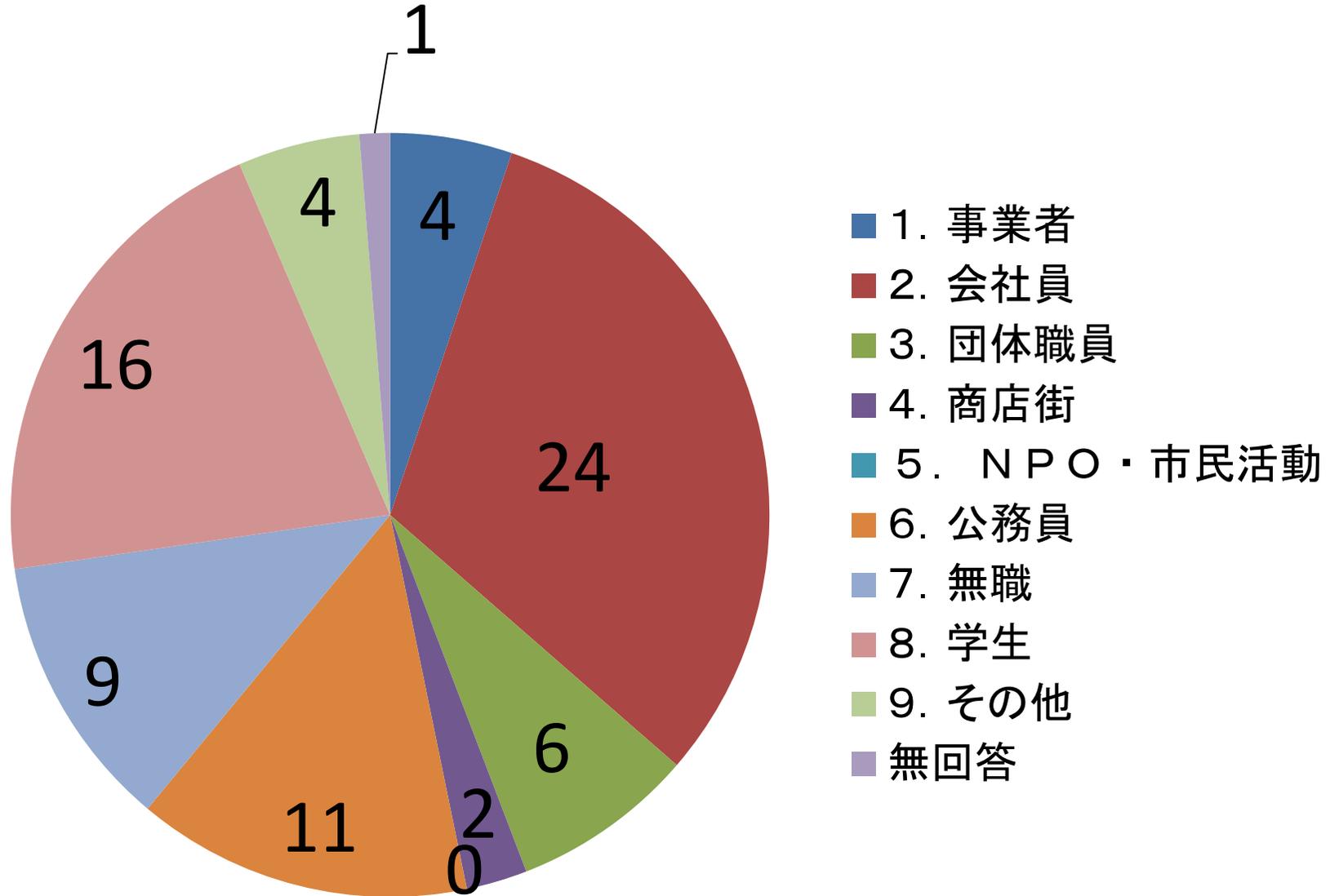
Q3 本日のフォーラムを、 どのようにお知りになりましたか？



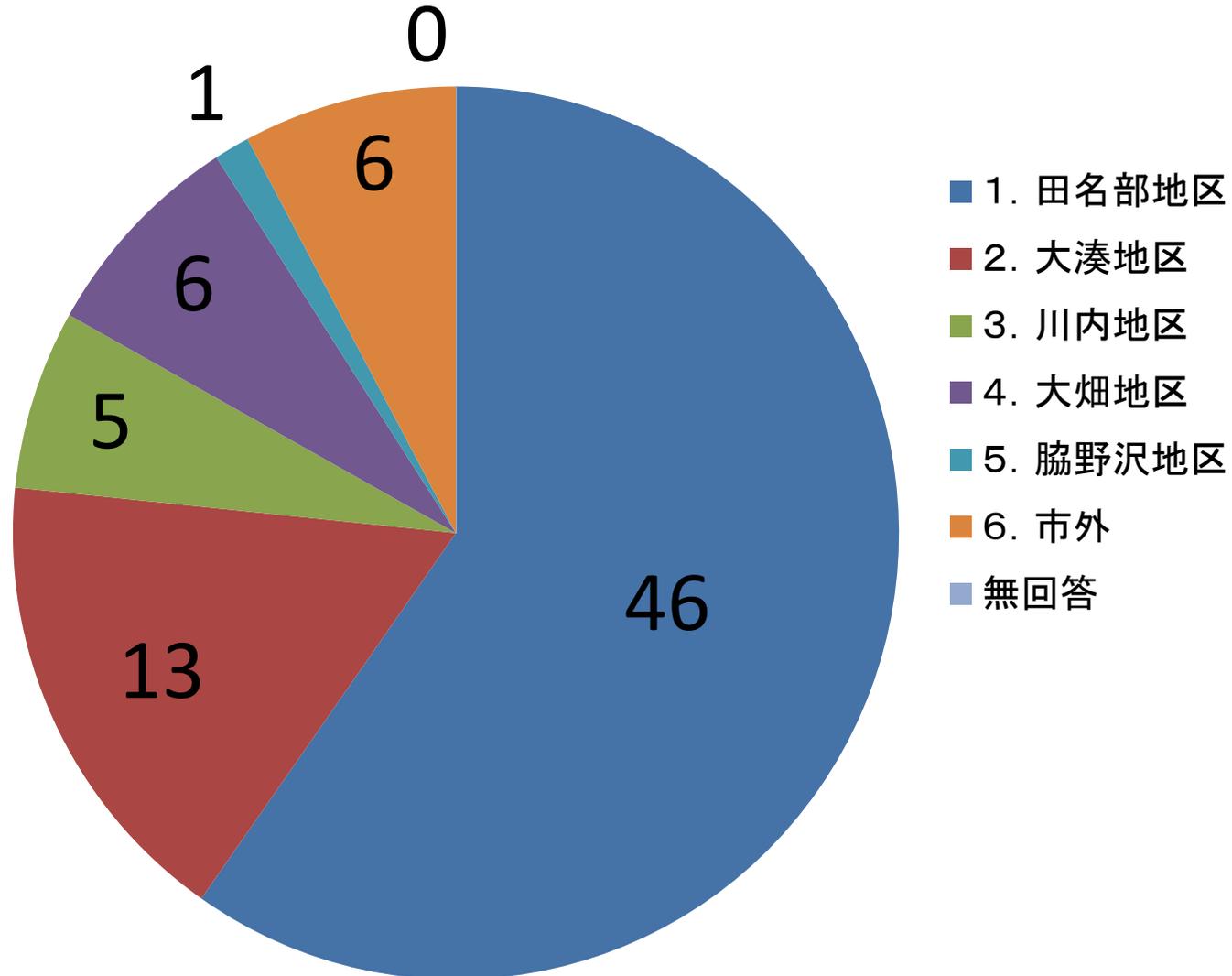
Q4 フォーラム開催日について



Q5 あなたのご職業について



Q6 お住まいの地区はどちらですか



Q8 今後のフォーラムで取り上げてほしいテーマや、まちづくりに関連するあなたの問題意識や提案がありましたらご記入ください。

・景観を守りつつ、その地域の文化を活かしつつ、空家などを変化させて町を活性化させていく。(10代・学生)

・むつ市・下北の歴史について。地元の歴史について何も知らないのです。(10代・学生)

・観光施設の利用。下北地域に多くある祭りの活動人数の減少。下北に大学がないのが若者の地元離れに繋がっているのではないかと。(10代・学生)

・下北の伝統文化(祭り・能舞等)の活動人口減少問題。(10代・学生)

・人口減少対策について。高齢層の参加者は堅い考えの方が多く、過去のこだわっていて、説明してもなかなか納得してもらえない。お年寄りの方々と一緒にできるまちづくりについて。(10代・無職)

・少子化について(10代・学生)

・むつ市の活性化について詳しく。パネリストが第1回と同じ人だと内容が似通ってしまうので変えても良いのでは？(10代・無職)

・下北、むつ市にはたくさんの自然、美しい景観があるが、いまいちうまく活用できていないのではないかと思います。せっかくある美しいものを何かに活用していけないのかと思います。(10代・学生)

・景観・建築物などむつ市民に伝えていき、最終的には他県にも伝えていく取り組み。(10代・無職)

・下北の特産物についてのフォーラム、もしくは建物の歴史について取り上げら良いと思います。(10代・学生)

・空家を使ったまちのコミュニティ施設や商業施設の例(20代・団体職員)

・世界の観光都市にはまちにテーマがあり、統一感があるのでむつ市も何らかのテーマを持ってまちづくりを行ってほしい。良いところ良いものも多くあると思うので、あとはどうPRしていくかだと思います。(20代・会社員)

・空家を利用して、最近流行っている芸術祭等を開催しても良いと思う。今年瀬戸内国際芸術祭へ行ってきたが、交通の便が悪いにもかかわらず沢山の人が賑わっていた。下北は良い環境の地域だと思います。たらこさんのカフェも開店前の8月中に行きましたが、おしゃれでとても雰囲気の良いお店でおいしいコーヒーをいただきました。(20代・公務員)

・人口減少対策(20代・公務員)

・フォーラムとなると質疑応答は必須だと思いますが、関係のない話、自分の意見発表になるようなら不要だと思います。(30代・公務員)

・観光に関わる仕事について最近感じることは、元気なまちには自然と観光客が集まる。それもSNSやネット情報を元に来ていることが多いこと、そして地元の住民が楽しくやっていることです。今月から「田名部の夜のまちあるき」のガイド活動をしています。外から来た観光客に楽しんでいただくには、ガイド自体が「田名部」を好きでいるかが大事だと思っています。その思いがまちづくりにつながっていけばと思っています。空家を活かすには「知恵」と「体力」が必要かと思っています。とにかく、みんなで集まって意見出しする環境を作って下さると助かります。(30代団体職員)

・下北のガンの多さにびっくりしている。健康が大切なのでテーマにして欲しい。(40代・会社員)

・下北地域全体でのまちづくり構想についてフォーラムをお願いしたい。ジオパークでの連携はあると思うが、商業、観光面での連携が不足しているのではないかと思う。田名部を中心とした下北地域への他地域集客できるハード(施設)があって良いと思う。(40代・会社員)

・むつ市のディープなみどころ(田名部地区等)をみんなで写真を見ながら良さをディスカッションする。(40代・事業者)

・今やるべき事も大事ですが、今の子供達が下北に住んでと良かったと思えるを過ごせる為に児童期から日本文化や下北の文化の良さを伝えていける場づくりを多くしていただきたい。(50代・団体職員)

・民泊、民宿、シェアハウス等。運動公園のプールの今後は？(50代・技術専門校生)

・人を呼び込むことが出来る企画をみんなで考えましょう。新宿から列車を走らせたこともありました。(50代・公務員)

・地域振興、雇用問題。
防災政策課の説明について、担当者の口頭説明やスライドだけでなく、資料を配付できなかったのか。スライドは字が小さくて見えなかった。手元に資料があれば理解度が違うと思うし、後日活用できる。(50代・団体職員)

・景観・・・まちづくりの基本は道路、側溝、街路樹等のインフラ整備が基本であると思う。(50代・会社員)

・税制改正、法律改正の話は興味深く、空家対策には有効であると考えます。(50代・嘱託職員)

・私の脳裏の浮かんだもの

1. 空き学校の使い道→高齢者対策のカフェ？
2. 少子の町内に対して里親制度は活かさないか
3. 空家の管理(除草、補修など)は高齢者に頼む
4. 大畑線跡地が売却されないなら、元の戻して電車を走らせられませんか(イベント列車として)あるいは専用歩道、ジョギングコース
5. 市民の力が大事・・・どう動けば良いのか
6. 若い方が残る下北・・・専門校(資格取得のため)が欲しい(50代・団体職員)

・Q2に関連して・・・手塚さんの話の中でのリゾートの案件がありました。空港から3時間。西を向いている。これを活かし、さらに、新幹線駅まで遠いこと、電車が走っていない不便さを活かすことにヒントがありそう。(50代・主婦)

・空き教室、廃校の活用について(50代・商店街)

・街中の空家を集合住宅等にして、不便な地域に住んでいる一人暮らしの高年齢者等に提供し見守りを近くで試みてはどうでしょうか。(70代以上・無職)

1. 空家が増える根底には人口の減少があると思う。就職・進学で、一度は下北を離れても、戻ってきて暮らせるように(生活が成り立つように)働く場所が必要だと思う。
2. 下北の人は自分に直接関係ないものに関心を持っていない。今日のような問題に参加する人は決まっている。真剣に取り組むように発破をかけたい。
3. 長岡さんと古川さんは応援したいと思います。イベントやカフェにも行ってみたい、また、紹介したい。(70代以上・事業者)